

平成 31 年 2 月 26 日
国土政策局総合計画課

第19回 スーパー・メガリージョン構想検討会の開催

～人口減少社会にうちかつスーパー・メガリージョンの形成に向けて～

国土交通省は、リニア中央新幹線をはじめとする高速交通ネットワークの整備がもたらす「国土構造の大きな変革」の効果を最大限「引き出す」取組を推進するため、第19回スーパー・メガリージョン構想検討会を3月7日（木）に開催し、最終とりまとめ骨子案について議論します。

リニア中央新幹線については、その開業によって三大都市圏が約1時間で結ばれ、世界からヒト、モノ、カネ、情報を引きつけ、世界を先導するスーパー・メガリージョンが形成されることが期待されており、国土形成計画（平成27年閣議決定）においても、その効果を最大化し、全国に波及させるための取組の必要性が示されています。

検討会では昨年7月に中間とりまとめを公表し、本年夏頃に最終とりまとめを目指し、引き続き議論を進めていきます。

1. 概要

- 日時：平成31年3月7日（木）15:00から（2時間程度）
- 場所：中央合同庁舎2号館地下2階 講堂（東京都千代田区霞が関2-1-2）
- 議事内容（予定）
 - ・最終とりまとめ骨子案について

2. 傍聴

- 会議は公開としております。傍聴を希望される方は、件名を「第19回スーパー・メガリージョン構想検討会傍聴希望」として、本文に氏名（ふりがな）、電話番号、勤務先、報道関係者の方は併せてカメラ撮りの有無をご記載の上、3月1日（金）18:00までに、電子メール（hqt-smr_atmark_mlit.go.jp）にてお申し込みください。※「_atmark_」を「@」に置き換えて送信してください。
- 座席に限りがあるため報道関係者を優先させていただきます。傍聴のご希望に添えない場合は、3月4日（月）18:00までに、電子メールにより連絡を差し上げます（傍聴可能な場合には、特段の通知等はいたしません）。
- カメラ撮りは、冒頭のみ（議事開始前まで）に限らせていただきます。

3. その他

- 会議資料及び議事概要は、後日、国土交通省のホームページで公表します。
(http://www.mlit.go.jp/kokudoseisaku/kokudoseisaku_tk3_000091.html)

【問合せ先】

国土交通省 国土政策局総合計画課 新見、加納、荒井

電話 03-5253-8111(内線 29-312、29-352)、03-5253-8357(直通)、FAX 03-5253-1570

スーパー・メガリージョン構想検討会委員名簿

- (顧問) 奥野 信宏 国土審議会会長、公益財団法人名古屋まちづくり公社上席顧問・名古屋都市センター長
元名古屋大学副総長
- (座長) 家田 仁 政策研究大学院大学 教授
- 井口 典夫 青山学院大学総合文化政策学部 教授
- 大野 栄治 名城大学都市情報学部 教授
- 加藤 史子 WAmazing 株式会社代表取締役社長/CEO
じゃらんリサーチセンター客員研究員
- 小林 潔司 京都大学経営管理大学院 教授
- 坂田 一郎 東京大学大学院工学系研究科 教授・
イノベーション政策研究センター長
- 真田 純子 東京工業大学環境・社会理工学院 准教授
- 寺島 実郎 一般財団法人日本総合研究所会長
多摩大学学長
- 中村 昭彦 一般社団法人中部経済連合会 副会長
- 野本 弘文 東京商工会議所 副会頭
- 藤原 まり子 株式会社リ・パブリック フェロー
- 森川 高行 名古屋大学未来社会創造機構 教授
- 八木 誠 公益社団法人関西経済連合会 副会長

(五十音順 敬称略)